

あんさんぶる

JA-ISE public relations magazine "Ensemble"

曲
屋の風
のうのかぜ

森北 忠儀さん

特集

国産を選ぶことが地域と未来を支える
私たちの食と農を
守るために今できること

今月のプレゼントは
マルゴみかん3kg入り(1ケース)
わくわく
プレゼント
13ページ

作業の効率化に取り組み 高品質な米作りを 目指していきたい

伊勢市

株式会社伊勢ファーム
代表取締役

もりきた ただよし
森北 忠儀 さん (54)

伊勢市の森北さんは約50ヘクタールで水稲「コシヒカリ」と「にじのきらめき」を栽培しています。その他、約6ヘクタールでキャベツを、約2ヘクタールでダイコンを栽培し、JAへ出荷しています。

栽培のきっかけ

私は子どもの頃から家業である農業を手伝い、会社員として働くようになってからも兼業農家として水稲の栽培を続けてきました。その後、栽培面積が増え、現在は専業農家として水稲の栽培に力を入れています。

また、同時期に「株式会社伊勢ファーム」を設立し、従業員を雇い5人体制で役割分担しながら日々の栽培管理



今月の表紙



2026.10 vol.463

Contents

農の風	2
特集	4
いせちゃんトピックス	6
旬を味わう	9
家庭菜園	10
JAの保健室	11
あんさんぶるひろば 我が家の人気者／ 元気はつらつシニアだより／ お便りのコーナー	12
わくわくプレゼント／おもしろ川柳	13
インフォメーション	14
各種イベント情報	16



など作業を進めています。さらに、農作業の受託や食品加工などにも取り組んでいます。

栽培について

水稲は「コシヒカリ」と「にじのきらめき」の2品種を栽培しています。昨年からは乾田直播※に取り組む、作業の効率化に取り組んでいます。

一方で、夏場の高温など天候の影響を受けやすく、品質低下につながる恐れがあるため、状況に応じて追肥を行っています。また、7月頃からはカメムシ等の病害虫を防ぐため、適期防除にも取り組んでいます。天候や稲の状態を見極め、その時々に必要な管理を徹底し、品質の向上につなげていきたいです。

水稲の栽培で最もやりがいを感じるのは収穫のときです。これまでの苦勞が実り、成果として目に見える形になったとき「栽培してきて良かった」と心から感じます。これからも、より良い米づくりを目指し、水稲の栽培に取り組んでいきたいです。

今後について

今後も、収量と品質のさらなる向上を目指し、栽培方法の工夫を重ねていきたいと考えています。また、作業の負担を軽減するため、農地の集約や新しい技術の導入も進めていきたいです。さらに水稲と野菜の栽培をバランスよく行い、所得の増大につなげていきたいと考えています。

※乾田直播(かんでんちよくは)とは

乾いた田んぼに直接種もみをまく栽培方法のことです。従来の移植栽培で必要な育苗や代かきを省け、作業効率を大幅に効率化できる利点があります。

国産を選ぶことが地域と未来を支える

私たちの食と農を守るために今できること

10月16日は「国消国産」の日です。「国消国産」とは、自国で消費する食料を、できるだけ自国で生産しようという考え方です。

私たちの食卓には、お米や野菜、肉、魚、卵など、さまざまな食材が並んでいます。日々の買い物で国産や地元産の食材を選ぶことは、地域の生産者を応援し、日本の農業を守ることにつながります。

食料を安定して確保することの大切さが改めて注目される今、毎日の食卓から「国消国産」について考えてみませんか。

まずは暮らしの中の「国消国産」を見つけてみよう

「国消国産」と聞くと少し難しく感じるかもしれませんが、実は毎日の買い物や食事の中ですでに取り組んでいることもあります。まずは、身近な行動を振り返ってみましょう。

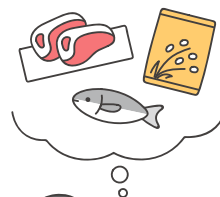
できるところから始めよう！

国消国産チェック！

- ☐ 買い物のとき、産地表示を見て食材を購入している
- ☐ お米は国産・地元産を選んでいる
- ☐ 直売所や地元スーパーの地場産コーナーを利用している
- ☐ 地元産の野菜やお米を使った献立を考えている



- ☐ 旬の野菜や果物を食卓に取り入れている
- ☐ 買った食材を無駄なく使いきるようにしている
- ☐ 食べ残しを減らすよう意識している



- ☐ 家族で食材の産地について話をしたことがある



チェック項目を通して、日々の暮らしの中でできる「国消国産」の取り組みを見つけていきましょう。すべてを実践する必要はありません。まずは買い物のときに産地表示を見てみるなど、できるところから始めてみましょう。

こうした身近な行動がなぜ大切なのでしょう。「国消国産」が大切とされる理由をみていきましょう。

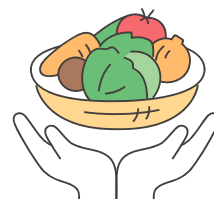


なぜ国消国産が大切な？

1 食料を安定して確保するため

日本は多くの食料や飼料、肥料原料などを海外からの輸入に頼っています。もし国際情勢の悪化や自然災害、物流の混乱などが起これば、食料の価格や供給そのものに影響が出る可能性があります。

国内で食料を生産する力を持つことが私たちの食の安心につながります。



2 地域の農業を守るため

国産の食材を選ぶことは、単に「日本で作られたものを食べる」ということだけではありません。日本の農業や畜産業、水産業を支えることにつながります。

生産者が安心して農畜産物を作り続けられる環境があつてこそ、私たちは将来にわたって安定して食料を手にすることができます。



3 地域経済を元気にするため

地域で作られたものが地域で消費されると、地域の中でお金が循環し、雇用や産業を支えることにつながります。直売所や地元スーパー、学校給食、飲食店などでも国産・地元産を取り入れる動きが広がっています。



地域の産直施設へ行ってみよう！

JA伊勢に 関連する 産直施設

- サンファームおばた
伊勢市小俣町湯田55



Instagram

☎0596-26-0831

営業時間

午前10時～午後4時
(不定休、年末年始)



- 鳥羽マルシェ
鳥羽市鳥羽1丁目2383-42



Instagram

☎0599-21-1080

営業時間

午前10時～午後6時
(水曜定休、年末年始)



- ほほえみかん
熊野市有馬町1368



Instagram

☎0597-85-2169

営業時間

午前9時～午後6時
(第3水曜日、年始、棚卸日)



国産や地元産の食材を選ぶことは、私たちの食卓を支える生産者への応援にもなります。できることから少しずつ取り組むことが、地域の生産者を支え、未来の食を考えるきっかけにもなります。





8/20

▲利用者④とかき氷を作る児童

小学生の福祉体験学習を受け入れ

8月20日、みのりデイサービスで「夏休みちょこっと福祉体験」が開催され、伊勢市内の小学5年生1名を受け入れました。これは、伊勢市社会福祉協議会が毎年夏休みに開催しているもので、体験を通じて福祉への関心を高めてもらうことを目的としています。

当日は、JA伊勢の職員から施設の説明を受けた後、利用者と一緒にかき氷を作ったほか、将棋などのボードゲームを楽しみました。

参加した児童は「以前も参加したが、今年も利用者の方いろいろな体験ができて楽しかった。来年もまた参加したい」と話しました。



8/21

▲検査をするJA伊勢の職員

特別栽培米コシヒカリ「珠光」集荷・検査

8月21日、磯部農業倉庫で特別栽培米コシヒカリ「珠光」の米検査を行いました。

「珠光」は農林水産省が定める「特別栽培農産物に係るガイドライン」に基づき、節減対象農薬を当地比率で6割削減し、さらに有機質肥料を使用して栽培されたコシヒカリです。

当日は、JA伊勢の職員が目視で白未熟粒等の割合を確認したほか、水分測定器を使って水分量を計測しました。



8/21

▲生育状況を確認する生産者ら

バラのハウスを巡回

8月21日、JA伊勢バラ部会はバラのハウスを巡回しました。生産者間で意見交換をして栽培技術を共有することで、品質の向上を図ることを目的としています。

当日は生産者のほか、JA伊勢や市場関係者、三重県中央農業改良普及センターの職員らがハウスを巡回し、生産者がお互いのハウスを訪れ、生育状況を確認しました。巡回後には販売会議を行い、今年度栽培するバラの品種構成などについて市場関係者と意見を交換しました。



8/29



▲刈り取った稲を畦に置く児童ら

生協と合同で稲刈り体験を開催

8月29日、伊勢市小俣町のほ場で生活協同組合コープみえと合同で稲刈り体験を開催しました。体験を通じて、消費者に農業への理解を深めてもらうことが目的です。

当日、参加者らはJA伊勢の職員やJA伊勢の子会社(株)あぐりん伊勢の社員から指導を受けながら、鎌を使って刈り取りました。稲刈り後、参加児童らはお米に関するクイズに挑戦し、盛り上がりました。



「サキドリ」
少し先の旬の
情報をご紹介



「ファンクラブみらい」
ファンクラブみらいの
活動をご紹介



「食農活動」
食や農業に関する知識や
理解を深める活動



8/30



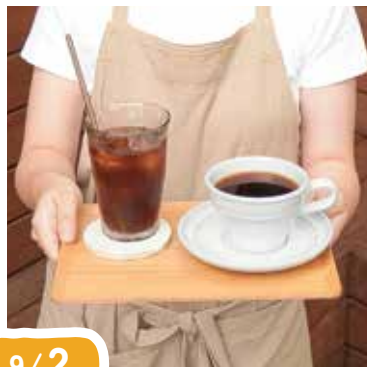
▲刈り取った稲を渡す参加者

伊勢神宮に奉納するお米を刈り取り

8月30日、伊勢神宮奉仕会青年部とJA伊勢は共催で、伊勢市の中居弘和さんが管理するほ場で神宮の神嘗祭に奉納するコシヒカリを刈り取りました。

当日は、伊勢市内のガールスカウトや青年部会員ら100名が参加し、JA伊勢の職員の指導を受けながら鎌で丁寧に刈り取りました。

この日刈り取った稲は同会のメンバーによって稲束にまとめられ、10月に行われる神嘗祭に奉納されます。



9/2

▲玄米珈琲を手に持つ同店のスタッフ

伊勢市内のカフェで「玄米珈琲」の提供を開始

伊勢市にあるカフェ「ORANGER CAFE wood」で9月2日から、ドリンクメニューとしてJA伊勢の「玄米珈琲」の提供が始まっています。

同店のスタッフは「地元である玉城町産の『結びの神（三重23号）』を使用しており、とても香ばしい香りでノンカフェインということもあり、カフェで提供することにいたしました。そうした身体に優しいドリンクを頼まれる方も多いため、この玄米珈琲もたくさんの方に味わっていただきたいと思います」と話しました。

価格は1杯550円(税込)。アイス・ホットから選ぶことができ、ランチメニューやデザートと併せてお楽しみいただけます。

「ORANGER CAFE wood」 伊勢市中村町325-2
営業時間：午前11時～午後5時(火曜・第三水曜定休)



9/9

▲生育状況を確認するJA伊勢の職員ら

超極早生タマネギ 産地化に向けた取組み

9月9日、志摩市内で超極早生タマネギの栽培に取り組む生産者らのほ場巡回を行いました。

JA伊勢では、冬期でも温暖な気候を活かした早取りタマネギの栽培推進に取り組んでおり、従来よりもより早く収穫できる品種を導入しました。

この日はJA伊勢や伊勢志摩地域農業改良普及センターの職員らがほ場を巡回し、播種後の生育状況や管理などについて確認。育苗期において降雨後の病害虫対策を徹底するよう呼びかけました。



9/9



▲ハンドドリップでコーヒーを淹れる参加者ら

「美味しいコーヒーの淹れ方講座」を開催

9月9日、伊勢中央支店で「美味しいコーヒーの淹れ方講座」を開催し、16名が参加しました。

当日は、度会町のコーヒーショップ「fukui coffee」の福井良隆さんを講師に迎え、コーヒーの産地や品種について説明を受けました。

その後、ハンドドリップでコーヒーを淹れ、美味しく味わいながら、味の違いを比べました。



9/11

▲花芽の状態を確認の様子

イチゴの花芽検査を実施

9月、玉城・度会農機センター内の営農施設でイチゴの花芽検査を実施しました。これは、顕微鏡を使って花芽の状態を観察することで、定植時期を予測するために行う検査です。

9月11日には、JA伊勢と伊勢志摩地域農業改良普及センターの職員が、管内から集まった検体の花芽の状態などを観察。顕微鏡を使って、葉を一枚ずつめくりながら葉数と花芽の分化の進みを確認したほか、苗や葉の大きさなどを測定しました。



9/15

▲カラーチャートを使って柿の色付き具合を確認の様子

蓮台寺柿の園地を巡回

9月15日、JA伊勢蓮台寺柿部会は伊勢市の柿園地を巡回しました。これは、9月下旬から出荷を迎える蓮台寺柿が順調に生育しているかどうかを確認するため、毎年この時期に行っているものです。

当日は、生産者やJA伊勢、三重県中央農業改良普及センターの職員が伊勢市藤里町などにある4カ所の園地を巡回し、生育状況や病害虫の被害状況のほか、カラーチャートを使って柿の色付き具合を確認しました。



9/16

▲「みえの一番星」を手を持つ野呂副知事と坂口常務

三重県副知事に「みえの一番星」出荷報告

9月16日、JA伊勢の役職員が三重県の野呂幸利副知事を訪問し、9月8日から出荷が始まった超極早生温州ミカン「みえの一番星」の出荷報告を行いました。

「みえの一番星」は、超極早生温州ミカンの中でも糖度10度以上、酸1.1以下の基準をクリアしたものをいい「三重ブランド」に認定されています。

当日は、JA伊勢の坂口正明営農経済担当常務らが出荷報告を行ったほか、野呂副知事らと「みえの一番星」の試食や意見交換などを行いました。



10月中旬



▲次郎柿の選果(昨年の様子)

次郎柿の出荷が始まる

10月中旬から玉城選果場で次郎柿の出荷が始まります。

次郎柿は種子がほとんどなく、シャキシャキとした食感が特徴の完全甘柿で、JA伊勢では主に玉城町で栽培されており、品質面で市場から高く評価されています。

収穫された次郎柿は、キズや日焼けの有無を一つひとつ確認しながら丁寧に選果を行い、出荷されています。

出荷は11月下旬まで続き、約160トンが県内や名古屋の市場に出荷される見込みです。



秋の味覚
カリッと美味しい
サトイモの唐揚げ

調理時間

20分

サトイモの唐揚げ



材料(2人分)

サトイモ…………… 5～6個
片栗粉…………… 大さじ2
青のり…………… 小さじ1
塩…………… 少々
揚げ油…………… 適量

作り方

- 1 サトイモは皮を剥き、食べやすい大きさに切る。
- 2 耐熱皿に入れてラップをし、電子レンジ(600W)で4～5分加熱する。
- 3 水気をふき取り、片栗粉をまぶす。
- 4 170～180℃の油でカリッと揚げる。
- 5 熱いうちに青のりと塩をまぶして完成。

今月の食材

サトイモ

栄養

サトイモは、エネルギー源となる炭水化物(でんぶん)を豊富に含み、水溶性・不溶性食物繊維が糖質吸収の抑制、コレステロール排出、便秘解消に役立ちます。また、むくみ解消や血圧調整に寄与するカリウムなどが含まれています。さらに、エネルギー代謝を助けるビタミンB群や、赤血球の生成を促す葉酸なども含んだ、健康維持に優れた食材です。

選び方

サトイモを選ぶ際は、丸々としてふっくらとした形をしており、傷や黒ずみがなく、全体的に色つやが良いものを選びましょう。ずっしりと重みがあり、触っ

てみて硬く、芽が出ていないものが良品です。泥付きのものは鮮度が保たれやすく、ひげ根が少ないものも新鮮な証です。

保存方法

サトイモの保存方法は、湿気を避け、土付きのまま新聞紙に包んで冷暗所で常温保存しましょう。洗って皮を剥いたものは、水に浸して密閉容器に入れ冷蔵保存できます。水は毎日替えてください。長期保存には冷凍保存が適しており、皮を剥いて加熱し、冷ましてから冷凍用保存袋に入れて凍らせます。



JAグループでは、心と体を支える食の大切さ、国産・地元産の豊かさ、それを生み出す農業の価値を伝える「みんなのよい食プロジェクト」に取り組んでいます。

家庭菜園

ホウレンソウ

季節ごとに適した品種を選択
被覆資材を使って上手に栽培

原産地の気候に従い、冷涼で乾いた環境を好みます。一方、25度以上の高温や雨による過湿は苦手なため、まき時期に応じた品種選びと管理が大切です。

春まきは日照時間が長く最短で収穫できますが、日長が13時間を超えると立ちしやすくなるため、とうが立ちづらい晩抽性で、高温・過湿でも株が黄化しにくい品種を選びます。不織布のべたがけや軒下などで雨を避け、水やりに注意して立枯病を防ぎます。寒地・寒冷地・高冷地は主に夏まきします。晩抽性で萎凋病に強い品種を選び、遮光率30～50%の寒冷しゃで高温・乾燥、雨対策をします。秋・冬まきは最も栽培しやすく、寒さで葉が肉厚・濃緑になり甘さも増し、旬の味わいになります。早生や中早生で、寒くてもよく育ち、べと病に強い品種を選びます。年明け収穫はべたがけやトンネルで防寒します。



「サンライト」
葉は肉厚で枚数が多く、大きく育つ。春から秋まで長く種まきできる(写真は寒締め)

基本情報

- 分類：ヒユ科ホウレンソウ属
- 原産地：アフガニスタン周辺の中央アジア(説)
- 発芽適温(地温)：15～20度(4度から発芽)
- 生育適温(気温)：15～20度
- 日当たり：日なた／夏は半日陰
- 好適pH：6.4～7.2

病害虫情報

べと病：葉の裏に灰白色のカビが発生。低温と長雨などの多湿で発生しやすい。抵抗性品種を使う。

萎凋(いちょう)病：夏場の高温期に下葉から黄変して縮み、やがて枯死する。夏まきでは耐病性品種を使う。

ホウレンソウの栽培方法

1 種まき

ホウレンソウは移植を嫌うので、プランターに直接種をまく。条間15cm、株間5cmで、深さ1～1.5cmのまき穴に3～4粒ずつまき(写真1)、土をかけて押さえ、水やりする。

種まき後は、不織布を直接かけ端をプランターの下へ巻き込むべたがけをする(写真2)。水は不織布の上からやる。気温が10度以下になるときは不織布の上に有孔フィルムをかけてトンネルにする。夏まきの場合は支柱をアーチ状に立てその上に遮光ネット(写真3)をかける。

ポイント

発芽をそろえるため、まき穴の深さと覆土量を均一にし、出芽まで乾かさない。



2 間引き1回目

5日ほどで出芽する。本葉2枚までに、はさみで生育の早晚、奇形、立ち枯れや虫害のある株を間引き、1カ所2株にする(写真4)。

ポイント

本葉4枚までは過湿で立ち枯れしやすいため、雨に当てず、水は条間や株間へやる。



3 間引き2回目

本葉3～4枚までに、1カ所1株になるよう間引き(写真5)、条間や株間を軽く耕して根の成長を促す。

ポイント

本葉5枚以降は成長を促すため、雨の日以外は乾いたら水やりする。



4 間引き収穫

本葉7～8枚・草丈20cmのとき、株間15cmになるよう間引き収穫する(写真6)。残した株がぐらつくなら土寄せする。



5 抜き採り収穫・摘み採り収穫

草丈25cmほどで抜き採り収穫する(写真7)。秋～冬は葉を摘み採りながら長く収穫できる。

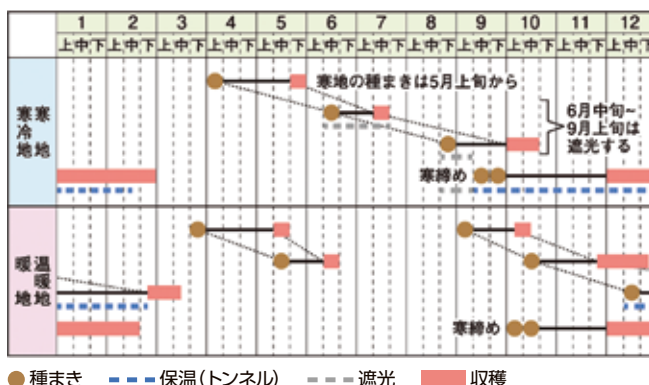


ポイント

夏まきは収穫1週間前に不織布を外し、水を控えめにすると品質が良くなる。秋まきで12月中旬～2月(厳冬期)の冬採りのトンネル栽培は、収穫サイズになったら1週間ほど日中の外気に慣らした後にフィルムを外し、さらに寒さに1～2週間当てると、葉が縮み甘みの強い「寒締めホウレンソウ」になる。

※温暖地を基準に記事を作成しています。

栽培カレンダー



脳出血

脳出血の最も一般的な原因は高血圧です。脳卒中には脳の血管が詰まる脳梗塞や、脳の血管が破れて出血する脳出血、くも膜下出血があります。その中で最も多いのが脳梗塞ですが、2番目に多いのが脳出血です。脳出血が起こった場合、放置している時間が長いほど、血液の塊が大きくなり、重篤な状態になってしまいます。加齢に伴って血管の弾力性が低下することで出血しやすくなるため高齢者は脳出血のリスクが高まります。しかし、生活習慣を改善することで、脳出血は予防することができます。



脳出血を予防する生活習慣

① 食塩は1日6g未満に

食塩に含まれるナトリウムによって体内のナトリウムの濃度が上がると、血圧が上がります。

② 野菜や果物を積極的に摂る

野菜・果物に含まれているカリウムにはナトリウムを体外に排出させる作用があります。(腎臓の病気や機能が低下している人はカリウム摂取について注意が必要のため主治医に相談しましょう)



③ 適度に運動する

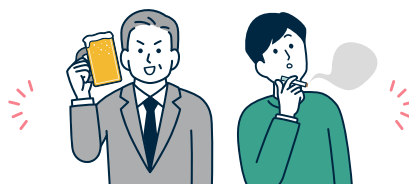
適度な運動は、全身の血流を改善し、血圧を低下させる効果があります。1日8000歩程度を目標にウォーキングを行うとよいです。

④ 禁煙する

タバコに含まれる物質は、血圧の上昇や心拍数を増やす原因となり、脳出血のリスクを高めてしまいます。

⑤ 節酒する

飲酒量が増えるにしたがって、脳出血の発症率が上がることが明らかになっています。1日のアルコール摂取量は男性で日本酒なら1合まで、ビールなら中瓶1本まで、ウイスキーならダブル1杯(60ml)までとし、女性は男性の摂取量の半分程度としましょう。



脳出血を防ぐためには、血圧を適切にコントロールすることが大切です。減塩・禁煙・節酒を心がけ、適度に運動を取り入れるなど生活習慣を見直しましょう。



松阪中央総合病院からのお知らせ

がんをテーマにした医療フェアを開催します

当院ではこの度、地域の皆さまが楽しみながら、最新のがん治療を身近なものとして知っていただくことを目的に、「医療フェア2026」を開催します。

皆さまお誘いあわせのうえ、ぜひご来場ください。お待ちしております。

事前申込
不要

日時：令和8年11月21日(土) 午前10時～午後1時

場所：松阪中央総合病院(松阪市川井町字小望102)

内容：医師による講演(二部制、午前10時30分～正午)、リハビリ相談(リハビリ紹介)、食事相談(がんと食事、食生活などに関する相談)、ドクターカーの見学・写真撮影、相談窓口(がん治療や仕事との両立など)、JA出張直売所、健康チェック(JA共済)、縁日コーナー(輪投げ・お菓子作り)など

※抽選会もありますので、ぜひ最後までお楽しみください

お問い合わせ：松阪中央総合病院 ☎0598-21-5252



我が家の人気者

元気いっぱいにお出迎えしてくれた芽衣子ちゃんと咲衣子ちゃん。芽衣子ちゃんは、毎週末は欠かさずソフトボールの練習をしているそうで、友だちと一緒に練習する時間がとても楽しいと教えてくれました。咲衣子ちゃんは車のおもちゃで遊ぶことに夢中になっているようで、取材当日も床に並べて走らせたり、自分でレースごっこをしながら楽しんでいました。

また、芽衣子ちゃんはとても面倒見がよく、咲衣子ちゃんと一緒に遊んだりしながら、いつも仲良く過ごしているそうです。

お父さまは「2人仲良く、健やかに成長してほしいです」と話してくれました。

健やかに成長してね

伊勢市



かどや 角屋 芽衣子ちゃん(8)

さえこ 咲衣子ちゃん(4)

元気はっつ シニアだより

これまで管内の元気なご夫婦をご紹介していましたが、これからはご夫婦に限らず、ご兄弟や元気に活動をされているシニアの方もご紹介していきます。

大好きな故郷を 昔のように

志摩市



いのうえ けいこ 井上 恵子さん(67)

私が生まれ育ったこの町はかつて遠洋漁業や観光業でとても栄えており、私が子どもの頃には映画館や商店街などもありとても賑わっていました。しかし、年々人口減少と高齢化が進み、今ではお店やイベントなども少なくなり寂しくなってきました。そんな故郷を活性化させたいという思いから9年前に仲間と共に町づくり委員会を発足し、活動を始めました。この町に住む皆さんが楽しいと思えるような町になってほしいという思いから、イベントやマルシェを企画し活動しています。大好きな故郷が昔のような賑やかさを少しでも取り戻し、活性化するよう活動を続けていけたらと思います。

おもしろ農産物



親子ミニトマト
どかんじゃないよ栗かぼちゃだよ
(南伊勢町/PNクリチャン)

支店では、「いらつしやいませ」や「ありがとうございます」などの声掛けもしっかりとされており、好印象でした。

(60代 女性)

自動車共済に加入していますが、他社よりも掛け金が安く、助かりました。

(70代 女性)

先日「伊勢ごころ」をいただきました。これまで食べたお米の中で、一番美味しと感じました。また、ファミリーマートのレジ横に置かれているのを見かけ、今度購入してみたいと思いました。

(70代 女性)

お便りのコーナー



合計
20名様に
プレゼント

クイズに答えて当てよう!

わくわくプレゼント



Q / 自国で消費する食材を、できるだけ自国で生産しようという考え方です。(P.4、5参照)

A / 国〇国産

南伊勢町特産「マルゴみかん 3kg入り(1ケース)」をクイズ正解者の中から抽選で20名様にプレゼント! たくさんのご応募お待ちしております。

応募方法 「とじ込みハガキ」または「応募フォーム」のいずれかからご応募ください。

- とじ込みハガキに必要事項をご記入の上、郵送(切手不要)または、本・支店へお持ちいただくか、右の二次元コードから応募フォームにアクセスし応募してください。
(※ハガキと応募フォームのどちらからでもご応募いただいた場合は、のちに受け付けたものは無効とさせていただきます。)

応募フォームはこちら!



締切日 令和8年 10月30日(金)(当日消印有効)

当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

8月号の解答は「第38回通常総代会」でした

たくさんのご応募ありがとうございました。

応募総数
684通

肩ごしに
他人の見まねる
セルフレジ
(紀宝町 P.N.トラちゃん)

野菜食べ
健康気にして
酒を飲む
(鳥羽市 P.N.漁師の嫁)

言い訳は
塩分補給
濃いラーメン
(玉城町 P.N. NEOおゆき芭蕉)

家中の
カギ締めて見る
サスペンス
(伊勢市 P.N. ひまわり)

ダイエット
痩せていくのは
犬ばかり
(伊勢市 伊藤強)

大賞

おもしろ川柳

あなたの「おもしろ川柳」大募集

日頃の出来事を「川柳」にしませんか?

採用者(5名)にはJA伊勢の加工品をプレゼントさせていただきます。

応募方法

- とじ込みハガキ(切手不要)にて、JA伊勢本店企画広報課「おもしろ川柳」係までお送りいただくか、右の二次元コードから応募フォームにアクセスしご応募ください(お一人さま3句まで)。
- 文字は楷書ではっきりと書き、読みづらい漢字には読み仮名をつけてください。
- ペンネームでの掲載をご希望の方も、本名は必ずご記入ください。
- 採用の決定については、職員の投票にて行っています。

応募フォームはこちら!



※写真はイメージです。

※川柳の掲載にあたり、明らかな誤字・脱字は訂正し、句読点や仮名遣いについて加除する場合がございます。ご了承ください。

※応募作品は本人が制作した未発表のものに限ります。

家の光・農業新聞を購読しませんか？

／ハッピーマイライフ／

家の光

「家の光」は料理のレシピをはじめ、家庭菜園、子育て、高齢者介護など、豊富な情報が掲載されている総合家庭雑誌です。

購読料(毎月) 900円(税込)

増刊号として家計簿のみの販売も行っています。

■お問い合わせ・お申し込み

最寄りの支店窓口または経営企画部 暮らしの活動推進課 ☎0596-62-1125まで



暮らしに
役立つ内容
盛りだくさん!

増刊号(11月1日発売)
「2027年 家の光家計簿」
定価 660円(税込)



／新鮮な農業情報が丸わかり／

日本農業新聞

全国に33万人の読者がいる、国内唯一にして最大の日刊農業専門誌「日本農業新聞」。農業やJAの専門的な情報はもちろん、直売所や地域の情報、食育や家庭菜園、気象情報などが盛りだくさんです!

購読料 1 カ月(税込)

紙版 3,100円



購読料 1 カ月(税込)

電子版 2,403円



JA伊勢管内の話題も
大きく取り上げられて
います!

■お問い合わせ・お申し込み

最寄りの支店窓口または経営企画部 企画広報課 ☎0596-62-1125まで

「JAフェスタ」開催! 管内各市町のイベントにブースを出店します

JA伊勢では「JAフェスタ」として管内各市町等のイベントにブースを出店します。
ご来場の際は、ぜひJA伊勢のブースにもお越しください。

■出店内容

- ・「玄米珈琲」の試飲
- ・お米の重量当てゲーム
- ・農産物、加工品の販売など

公式LINEプレゼント企画

抽選で管内農畜産物が当たる
プレゼント企画を実施します!
詳しくはJA伊勢のホーム
ページをご覧ください。



JA伊勢ホームページ

公式LINE

JA伊勢
公式LINEの
登録は
こちら



JA伊勢公式LINE

10月の出店イベント

開催日	イベント名	開催場所
10月10日(土)	伊勢まつり	伊勢市駅周辺～高柳商店街(伊勢市内)
10月17日(土)	ええじゃんかまつり	志摩市阿児アリーナ(志摩市阿児町神明1074-14)
10月18日(日)	紀宝みなとフェスティバル	鵜殿港(南牟婁郡紀宝町鵜殿)
10月25日(日)	大紀ふれあいまつり	道の駅奥伊勢木つつ木館(度会郡大紀町滝原870-37)

11月の出店イベント

開催日	イベント名	開催場所
11月 7日(土)	鳥羽まるごと味わいマルシェ	佐田浜東公園(ドルフィン公園)(鳥羽市内)
11月 8日(日)	全国尾鷲節コンクール	尾鷲市民文化会館(尾鷲市瀬木山町7-1)
11月14日(土)	ほほえみかん周年祭	ほほえみかん(熊野市有馬町1368-1)

※中止の場合は各イベント・各市町のホームページをご確認ください。

くらの無料法律相談会を開催します

本店、阿児支店、御浜支店の3会場で「くらの無料法律相談会」を開催します。

相続や土地のお悩みなど、弁護士に相談したいことがありましたらお気軽にご相談ください。

開催日

令和8年10月27日(火)午前10時～午後4時
(相談時間：1回30分)

場所

本店(度会郡度会町大野木1858)

阿児支店(志摩市阿児町鶴方2402-5)

御浜支店(南牟婁郡御浜町阿田和4694-4)

※阿児支店と御浜支店はリモート形式で本店とおつなぎします。リモート機材の準備や接続等は職員が行いますので安心してご相談ください。

弁護士

加藤・川副法律事務所

申込資格

JA伊勢管内(伊勢市・鳥羽市・志摩市・尾鷲市・熊野市・玉城町・度会町・大紀町・南伊勢町・紀北町・御浜町・紀宝町)に在住の方。

※相談受付は開催日の2営業日前まで。ただし、定員になり次第締め切らせていただきますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ

経営企画部 企画広報課 ☎0596-62-1125

Webからも
お申し込みいただけるよう
になりました。



ほほえみかん営業体制変更のお知らせ

「ほほえみかん」は開店以来、年始と棚卸臨時休業日以外は無休で営業してまいりましたが、この度月1回の定休日を設けることになりました。利用者の皆さまには大変ご不便をおかけしますが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

体制変更開始時期

令和8年10月から

新たに設ける定休日

毎月第3水曜日(8月と12月を除く)

お問い合わせ

ほほえみかん ☎0597-85-2169

特殊詐欺にご注意ください

近年、警察官や行政機関、JA等の職員を名乗り、電話やSNS等を利用してお客さまの貯金や財産をだまし取ろうとする詐欺が発生しています。

また、SNS等で相手に好意を抱かせ金銭をだまし取る「SNS型ロマンス詐欺」や、SNS等で嘘の投資話をもちかけ金銭をだまし取る「SNS型投資詐欺」などの特殊詐欺被害も多発しています。

少しでもおかしいと感じたら、詐欺を疑うようにしてください。疑わしい電話がかかってきたら電話を切り、最寄りの警察へご相談ください。SNSなどで不審なメッセージが届いても返信しないようにしてください。

(警察庁推奨「特殊詐欺対策アプリ」のご案内)

警察庁では、特殊詐欺を防ぐため、一定の基準を満たした対策アプリの利用を推奨しています。詐欺に使われる国際電話番号や実際に詐欺に使用された危険な電話番号からの着信をブロック・警告し、最新の防犯情報も受け取ることができます。

右のQRコードをスマートフォン等で読み取ると、警察庁が公開している特殊詐欺対策のホームページにつながります。 ※アプリの詳細をご確認いただけます。



「こんなときは？」の連絡先

交通事故に遭われた場合

☎0120-258-931
ジコは クミアイ

通帳・キャッシュカードの紛失・盗難

☎059-231-2523
(JAバンクキャッシュカード紛失共同受付センター)
※営業時間内は、最寄りの支店にご連絡ください

JAカードの紛失・盗難

☎0120-159-674 (NICOS盗難紛失受付センター)
キャッシュカード一体型をお持ちの方は最寄りの支店にも併せてご連絡ください

自宅葬・葬祭ホールの葬儀受付・相談窓口

●伊勢地区

葬祭課
☎0120-009-836 (24時間受付)

●鳥羽志摩地区

葬祭課 鳥羽志摩葬祭センター
☎0120-057-756 (24時間受付)



**参加者
募集中!**

JA伊勢管内産のイチゴを使用 クリスマスケーキ作り



日時 12月19日(土)
①午後1時30分～ ②午後3時～
※所要時間: 30分～1時間程度

場所 伊勢中央支店(伊勢市御園町長屋462)

内容 スポンジケーキ(5号15cm)をホイップクリームやイチゴを使ってデコレーションします。
※応募時にクリーム(ホイップ・チョコ)をお選びください。

参加費 1,500円 (1組1台限定) ※キャンセルの場合は材料費をいただきます。
開催日の7日前から前日: 1,000円
開催日当日: 1,500円(全額)

持ち物 エプロン、三角巾、手拭き、飲み物、トッピング(持ち込みたい方)
※お持ち帰り用の箱はご用意いたします。

応募締切 11月19日(木)

募集組数 各回30組 ※応募者多数の場合は抽選となります。

応募について Googleフォームまたはお電話にてお申し込みください。

Googleフォームはこちらからアクセスできます。



お問い合わせ 経営企画部 暮らしの活動推進課 ☎0596-62-1125

※担当者が不在の場合は、担当者から折り返しお電話させていただきます。
※ご参加いただいた方には「JA伊勢ファンクラブみらい」に加入していただきます。(入会金・年会費無料)

フードドライブにご協力ください

今年度もJA伊勢では、各家庭で使い切れない未開封食品等を持ち寄り、それらをまとめて地域の福祉団体や施設に寄付する「フードドライブ」に取り組みますので、皆さまのご家庭で余っている食品や飲料などがございましたら、以下の受付場所までお持ちください。

実施期間 令和8年10月1日(木)～12月11日(金)
受付場所 JA伊勢の支店・一般店窓口
各受付場所にフードドライブ専用の回収BOXを設置しています。

受付できるもの	
○賞味期限が令和9年3月以降の食品	
・お米(白米、玄米、α米)	・お菓子、飲料
・レトルト食品、カップ麺	・茶(粉末、茶葉)
・調味料(醤油、塩など)	・海苔、ふりかけ、お茶漬け
○未開封の紙オムツ(子ども用・大人用)	
受付できないもの	
○賞味期限が令和9年2月末までの食品	
・開封済みのもの	・破損、汚れのあるもの
・生鮮食品(肉、魚、野菜など)	・お酒
・常温保存できないもの	・商品説明が外国語表記のみのもの

相談会・キャンペーン等のご案内

年間スケジュールはこちら 



くらしの無料法律相談 **要予約**

日時 10月27日(火) 午前10時～午後4時
場所 本店(度会郡度会町大野木1858)
阿児支店(志摩市阿児町鶴方2402-5)
御浜支店(南牟婁郡御浜町阿田和4694-4)

お問い合わせ・お申し込み
経営企画部 企画広報課 ☎0596-62-1125
※詳しくはP.15をご覧ください。

年金相談会 **要予約**

日時 11月29日(日) 午前10時～午後4時20分
場所 玉城支店(度会郡玉城町佐田130)

お問い合わせ・お申し込み
玉城支店 ☎0596-58-2155

相続・遺言個別相談会 **要予約**

日時 11月18日(水) 午前9時～午後4時
場所 紀北支店(北牟婁郡紀北町東長島926-7)

お問い合わせ・お申し込み
紀北支店 ☎0597-47-1166

葬儀事前相談 随時受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

お問い合わせ・お申し込み

伊勢地区	経済部 葬祭課(伊勢市小俣町相合634) ☎0120-009-836
鳥羽志摩地区	経済部 葬祭課 鳥羽志摩葬祭センター (志摩市阿児町神明長沢2285) ☎0120-057-756

(株)ジェイエイサービス伊勢 **JA SS**
灯油感謝祭

開催期間 11月6日(金)～10日(火)
場所 JA伊勢管内の各JASS
※中東情勢の影響によっては、中止させていただく場合があります。
※中川SSは6日(金)・7日(土)の開催となります。
※相野谷SSは除く。

JA伊勢の公式SNSで情報発信中! 最新情報やキャンペーン情報などを発信していきます!

おトク情報やイベント情報などを配信します。
また、支店の来店予約やATM・施設の営業時間、手数料なども調べられます。ぜひご登録ください!

